長生村議会議員

石井としお通信

ホームページは「石井としお」で検索

2020 年 9 月　133 号
石井としお後援会発行
部内討議資料
長生村七井土 1387-2
電話 090-3094-0321

「3 億円でパソコン購入とコロナ対策」デマンドタクシー実施求める質問

ー石井としお 9 月議会一般質問等の報告ー

爽やかな秋風の日々になりました。農家のみなさま、新米の取れ高はいかがでしたでしょうか。今号は、9 月 8 日～10 日にかけて開かれた議会での、石井としおの一般質問と、議案への態度の報告です。議案は「認定 5 件、報告 3 件、同意案件 2 件、執行部提案の議案 6 件、議員発議 1 件」などで承認、同意、可決されました。請願 1 件は不採択でした。一般会計補正予算追加 3 億 290 万 2 千円は主に国費で「学校の子ども達へのパソコン購入や子育て世帯への給付」などが決まりました。尚、令和元年の決算報告は決算審査特別委員会を設置し集中審査をすることになりました。

消防操法大会

石井としおの一般質問

1 消防団員の確保について

石井　村の消防団員の確保が難しくなっています。総務省消防庁のアンケート資料によれば、国内では 194 万人の団員が現在 85 万人まで激減しています。村の消防団員確保の現状と対策について伺います。

総務課長　本村の消防団員の定数は１６９名に対し、４月１日現在では登録団員数は、１６１名で定数に満たない状況です。なお、定数に満たない団員の確保における事情は様々であり、その要因を村では調査してない。

石井　消防団の関係者からは「操法大会の練習があって大変」「消防加入対象者の情報がなく団員確保が困難」「高齢化している」「全員で退団するか」なども聞こえます。団員確保に向けて選挙人名簿を閲覧させてもらうことはできないものか。

総務課長　選挙人名簿の閲覧は個人情報の問題があり、目的が異なりますので名簿は閲覧できません。

石井　3 年前の広域の議会で消防団員の確保に向け質疑がありました。広域の副管理者であります小高村長に質疑の内容を伺います。

小高村長　記憶がさだかではないが、消防長からの答弁で「団員確保は OB の確保や特定の活動や役割を限定する機能別消防には大きな可能性がある」と答弁しています。

※機能別消防とは、能力や事情に応じて時間帯を限定した活動や特定の災害種別にのみ活動する消防団員です。

石井　私も機能別消防は一つの解決策だと思

います。例えば操法大会には参加しないが火災発生のときなどには協力する。ということです。また、操法大会の参加を八積、高根、一松の 3 地区で交代して参加するなど、検討できないものか。

総務課長　操法大会の検討は広域消防本部で実施要項を定めているので村としてはお答えできません。消防の団員確保策は地元消防団が方策を考えることです。

※　団員不足の原因と諸事情の改善を村は広域と消防団に丸投げせずにもっと手をつくす必用があると感じます。

御宿町デマンドタクシー

2　デマンドタクシーの導入を

石井　デマンド乗り合いタクシーは低料金、誰でも利用できるなどの利点があるかと思います。また第 6 次総合計画のアンケート結果では「公共交通の充実が、重要、やや重要を含めると 83%でした。デマンドタクシーを導入しませんか。

企画財政課長　利用料金は 300 円～500 円です。本村につきましてはＪＲ八積駅を交通結節点とし、第 6 次総合計画前期基本計画の中で総合的に検討してまいります。

石井　デマンドの運行範囲ですが、長生村だけでなく、一宮駅、茂原駅、長生病院なども地域公共交通会議の中で協議し合意できれば運行が可能ではないか。酒々井町では隣の成田市の日赤病院まで行けています。

企画財政課長　地域公共交通会議で合意が必要です。（合意すれば村外でも運行は可能）

石井　デマンドタクシーを運行した場合、国からの補助金や赤字分の特別交付税などはどうなっているのか伺います。

企画財政課長　地域公共交通確保維持事業が活用できる場合は、収支差の２分の１が国から運行事業者等に補助されます。また、残りの収支差については市町村が運行事業者等に補助した場合は、その額の８０％が特別交付税の対象になりうる、となっています

石井　御宿町からの資料では「平成 30 年度決算で言うと全体事業費が約 1000 万円で国からの補助金が 287 万円、運賃収入が 138 万円、特別交付税は 447 万円、町の持ち出しは 111 万円です。つまり全体の事業費の 11%が町の持ち出しです。令和元年の決算では村の福祉タクシーの持ち出し金が約 2000 万円です。デマンド乗り合いタクシーを実施すれば村の負担は一割くらいかと思います。デマンドタクシーを導入しませんか。

小高村長　私は福祉タクシーが一番かと思っています。第 6 次総合計画の中で、検討はするが実施は考えていません。

※　デマンドタクシーは「村と利用者」共々利点があります。実施すべきだと思います。

各自治体のデマンドの料金や負担（単位万円）

自治体名	料金：全住民	事業費:	国補助金	特別交付税	自治体負担
御宿	300 円	984	288	446	112
横芝光	300 円	2200	300	1200	350
いすみ	400 円	3800	なし	2454	614

3　新型コロナ対策について

石井　コロナによって生活保護申請が増加していないか。この暑さで生活保護者のエアコン設置状況はどうなっているか伺います

福祉課長　県からは、新規の生活保護申請時に熱中症予防として冷房器具（エアコン）が特

に必要とされる場合は、購入費用として５万円を限度に支給するが、現に生活保護を受けている方のエアコンが故障した場合、買い替えの為の補助はないとのことです。

石井　現に生活保護を受けている方のエアコンが壊れ、買い換えた場合も 5 万円の補助が出るように県に要望してもらいたい。

石井　ドライブスルーの PCR 検査方式は「場所がない」と 6 月議会で答弁された。その後、長生保健所管内では「PCR 検査をドライブスルーではなく、診療所やクリニックで検査ができるようにする」と聞いています。変更の理由をお聞きします。また、検査方法、一日の検査能力もお聞かせください。

PCR ドライブスルー検査

健康推進課長　◆ドライブスルー方式から地域の診療所やクリニックでＰＣＲ検査ができるように変更した理由は、場所やスタッフの確保などが難しかったからです。現在、診療所やクリニックの判断でＰＣＲ検査ができる体制を準備しています。◆検査方法ですが唾液を用いた検査方法が国から承認されております。◆現状の検査件数は長生保健所管内で１日最高 80 件の検査ができています。今後は地域の医療機関から民間の検査機関に委託し実施するので検査数は増えてくると思います。１日の検査数は示されていない。

※　ドライブスルー方式はウイルスの飛散もなく安全で最良な検査だと思います。

石井　ニューヨークはPCR検査を「いつでも、だれでも、何回でも無料」。世田谷は「検査を一桁増やす」、など先進事例から学ぶことはありますか。

小高村長　感染者が多くなった場合は、先進事例を参考にできる部分はあると考えます。しかし、現状の長生村の感染状況及び長生保健所管内の検査体制では、先進事例と同じ対応にすることは難しいと考えます。

第３の村民対策を問う

石井　多古町も中小企業支援３０万円、習志野市は令和３年４月１日までの誕生に１０万円給付です。村は第３の対策をどう考えているのか、伺います。

小高村長　新型コロナウイルス対策として今回の補正予算で提案した点を答えます。

①感染リスクなど心身に重い負担がかかる中、強い使命感をもって業務に従事している医療従事者や介護職員等に対し１人あたり２万円の慰労金を給付します。

②村内全住民を対象としたインフルエンザの予防接種費用を助成するもので、３千円を上限とし助成いたします。これは発熱などの症状が似ているインフルエンザ患者を減らすことと、新型コロナウイルス感染拡大にあたる医療機関の負担軽減を目的として実施するものです。

③在宅の要介護認定者や重度心身障がい者に対し経済的支援をします。(1 万～2 万円)

④子育て世帯への応援給付金の対象児童の拡大や、今後の出産、子育てへの経済的支援のため、母子健康手帳を所持している妊婦への給付金を支給いたします。(2 万円)

⑤中小企業者が感染症拡大防止措置のための機器や消耗品の購入、新サービスの導入に対し、補助金を交付いたします。また、台風シーズンを迎えることから、感染症防止策を講じた避難所運営をするため、間仕切り用のテ

ント購入費用などを計上したところです

※　住民・企業支援策として、来年４月１日誕生までの赤ちゃん全員に 10 万円の給付金を、中小企業支援金も 30 万円にアップすることを強く要望します。

石井の９月会議への態度

９月会議で提案された大方の案件は賛成しました。しかし①副村長の人事案件は「石井を含めて２名が反対」し、②議案第 36 号はマイナンバーがらみの条例変更であり、国民総背番号制の名前を変えたマイナンバーであり、情報漏洩や国民全ての情報を入れ込み管理することも予想されるので「関、塩谷、門口、石井」は反対しました。③請願は、核兵器禁止条約の署名、批准を求めるものでしたが「関、塩谷、門口、野口、岩坂、石川、石井の７名が賛成し」７対８で不採択でした。残念でした。

※　核兵器禁止条約は、核兵器の全廃と根絶をめざす国際条約です。日本は世界で唯一の被爆国です。核兵器を無くす世界の先頭に立つ義務があります。

8.15 リレートークに参加

８月 15 日、石井としおは千葉駅前で「戦争への道を許さない千葉県委員会」のリレートークに参加しました。当日はうだるような暑さでしたが、「二度と戦争はしてはいけない」との思いを駅を利用する方々にマイクで訴えました。

村民・Ｙさんからの投稿

まちづくりで感じていることです。オリンピックに合わせて一ノ宮駅の駅東口整備事業が進み７月１日より一ノ宮駅東口が開設されました。八積駅周辺開発のような大規模なものではなく身の丈にあった規模のものに思えます。また、睦沢町では、道の駅と隣接する町営住宅を含めた「スマートウェルネスタウン拠点形成事業」で集客施設を整備していて、町営住宅に移住者を呼び込む施策をしています。長生村も大いに見習うところがあると考えます。近隣町の施策を見ると、小高村長が掲げる村づくりに巨費を投じることが本当に必要なのかと思います。

編　集　後　記

■9 月会議では一般会計補正予算 3 億円を使い全小中学生にパソコンを購入する、コロナ対策で村民の安心安全をはかる等の 5 点の提案を受けました。いずれも評価します。特に全村民に対してインフルエンザの予防注射費用補助上限が 3 千円、はタイムリーです。

■質問１の消防団員確保策は、現場で苦しむ団員の質問依頼でした。質問２は低料金で利用できるデマンドタクシーは４自治体を調査しての質問でした。某首長さんからは「デマンドは、赤字の八割が国から援助、是非、実施すると良い」とのことです。

■「幸福の科学学園が来年４月の開学を目指していたが、コロナの問題があり、開学を取り下げた」との村長報告ありました。

■石井通信は年会費 1000 円と募金で発行しています。ご協力の方々には感謝しています。会員募集しています。